

山口県大島防災センターだより

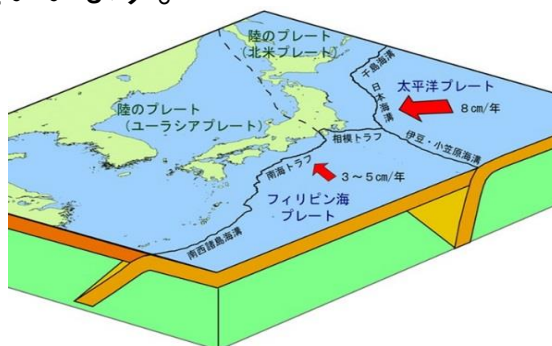
山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL.0820-79-1133
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第65号
令和2年9月

南海トラフ地震って？

◎ 南海トラフとは

駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域をいいます。



◎ なぜ起こる？

日本は4つのプレートがぶつかり合っていて、海側のフィリピン海プレートが沈み込む際に、陸側のユーラシアプレートを地下へ引きずり込んでいきます。この力に耐えられなくなり、跳ね上げられるようにプレート境界がずれて起こります。



◎ 過去の地震

南海トラフ地震は、概ね100～150年間隔で繰り返し発生しており、前回の南海トラフ地震(昭和東南海地震(1944年)及び昭和南海地震(1946年))が発生してから70年以上、また、東海地震(1854年)から160年以上が経過した現在では、次の南海トラフ地震発生 of 切迫性が高まっています。

地震には予兆がない

地震は台風や大雨と違って事前に、いつどこで起こるのか予想することができません。

いつどこで起きてもいいように地震に備える心と準備が必要です。自分だけは大丈夫と過信していませんか？過去に大きな地震にあった記憶が無い地域であっても、活断層は全国にあり、いつ大地震が起きてもおかしくありません。

地震から命を守るための事前の備え

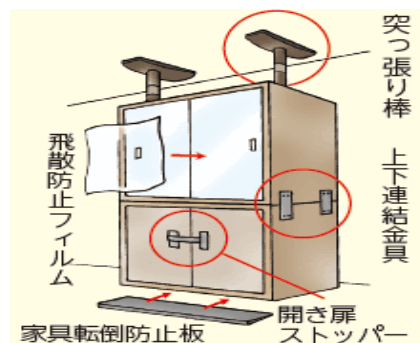
突然起きる地震から命を守るには事前の備えが必要です。地震が起きた時に地盤が柔らかい場所では周りよりも大きく揺れます。まず、わが家が特に注意が必要な場所なのか、地盤のゆれやすさマップが公開されていますので事前に調べておくようにしましょう。

地震では揺れ始めるとすぐに激しい揺れになり、地震が起きたときにできることはほとんどありません。建物や家具の下敷きにならないように、古い耐震基準の家は耐震補強したり家具を倒れないようにする、ガラスには飛散防止フィルムを貼るなど対策をしましょう。

地震の揺れで助かる準備ができれば、そのあとの生活のための備えをしましょう。



**各家庭に適した
安全対策を！！**



来館者紹介

7月・8月 見学団体

山口市陶地区民生委員児童委員協議会



町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。
平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。
また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター

TEL(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail:bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。